

校長室 だより

平成27年 4月20日 (月)

羽咋市立瑞穂小学校 No. 1



共 育

入学式から2週間が経ちました。

それぞれの学年が新しいスタートに張り切っています。

中でも、1年生は、大きなランドセルとぴかぴかの黄色い帽子で元気に登校してきます。朝、学校の玄関では「先あいさつレンジャー隊」が1年生を出迎え、大きな声であいさつをしています。1年生も元気に返してくれます。今年は、3、4年生が率先してあいさつレンジャーに参加しています。きっと自分たちも1年生の時、同じように温かく出迎えられたことが今の行動につながっているのだらうと思います。伝統はこうして受け継がれていくのでしょう。

入学式の式辞でも申しましたが、本校は、授業の始まりや終わりのチャイムは鳴りません。そんな学校生活の中で、1年生も、2時間目と3時間目の間の15分間の長休みには、「(時計の針が)6のところきたら終わり…」とつぶやきながら体育館に行って仲良く遊んでいます。時計を読む勉強はまだですが、こうして生活の中で身につける学びも、大切な生きる力につながると思います。

本校では、授業で学習したことを様々な場面で活かす視点が、学力を定着させる大切なポイントと考えています。そのため、今後ご家庭と連携しているような学習の準備や定着のためにご協力を願うこともあるかと思えます。

お忙しいとは存じますが、子どもたちの健やかな成長のため、どうかご協力をよろしくお願いいたします。



今年度のスローガン

「よく考え、進んで取り組み、すなおに表現する」を基本に

本校の今年のスローガンを昨年度に引き続き、上記のように決めました。
心豊かで、たくましく生き抜く力をもった瑞穂っ子の成長を願い、教職員がこのスローガンについて共通理解をして、新年度をスタートしています。
具体的な子どもの姿のいくつかを、以下にご紹介します。
ご理解の上、ご家庭でもお子さんへの声かけや励ましをお願いいたします。

よく考え

- ・「〇〇さんが困っているから、わたしが助けてあげよう。」
と相手を思いやることができる。
- ・「あいさつはみんなを元気にするから、寒くてつらいけどがんばろう。」
と行動の意義を考えられるようになる。
- ・「今、ここでこんなことを言うと、みんなの迷惑になるし、だれかを傷つける。」
と状況を考えられるようになる。



進んで取り組み



- ・先あいさつレンジャー隊に進んで取り組んでいる。
- ・昼の「毎日ほっとタイム」で率先して自分の考えを述べている。
- ・瑞穂カストーディアルやE C O活動に自然に取り組める。
- ・発達の段階や役割に応じて、先生や家族から指示される前に行動できる。

すなおに表現する

- ・自分の考えを相手に分かるように伝えようとする。
- ・「ありがとう。」「ごめんなさい。」がすなおに言える。
- ・「分からない。」「困っている。」「助けてほしい。」
を言える勇気がある。

